

平成 29 年度第 1 回 青梅市健康増進計画推進会議要録（概要版）

- 1 日時 平成 29 年 10 月 27 日（金） 午後 1 時 30 分から午後 3 時
- 2 場所 健康センター 1 階 相談・指導室
- 3 出席委員  
大木委員、土田委員、本間委員、岩浪委員、菊池委員、吉澤委員、永井委員
- 4 傍聴者 0 人
- 5 議事
  - (1) 開会
  - (2) あいさつ
  - (3) 自己紹介
  - (4) 会長・副会長の互選
  - (5) 議題
    - ア 青梅市健康増進計画にもとづく平成 28 年度取組状況調査の結果について
    - イ 健康に関するアンケートについて
    - ウ その他
  - (6) その他
  - (7) 閉会

**資料一覧**

- ・資料 1 …青梅市健康増進計画推進会議委員名簿
- ・資料 2 …平成 28 年度青梅市健康増進計画各課取組状況一覧
- ・資料 3 …記入例
- ・資料 4 …評価件数一覧
- ・追加資料 …健康に関するアンケート

## 6 議事内容 (概要)

発言者	会議概要
健康課長	<p>(1) 開会</p> <p>委員の皆様におかれましては、本日は大変お忙しいところ御出席を賜りまして誠にありがとうございます。定刻前ではございますが、委員の皆様もお揃いになりましたので、平成29年度の第1回青梅市健康増進計画推進会議を開催させていただきます。</p> <p>なお、東京都西多摩保健所地域保健推進担当課長の小林委員および青梅市自治会連合会副会長であります宮口委員につきましては、欠席の御連絡をいただいております。</p> <p>申し遅れましたが、本日司会を務めさせていただきます健康福祉部健康課長の丹野でございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。</p> <p>それでは議事に先立ちまして、資料の確認をさせていただきます。</p> <p>まず、郵送させていただきました資料1、委員名簿でございます。続きまして資料2は、平成28年度に実施いたしました健康増進計画の各課の取組状況の一覧、続きまして資料3につきましては取組状況調査の記入例、資料4といたしまして評価件数の一覧、本日お配りさせていただきました、健康に関するアンケート、並びに郵送させていただきました冊子の第3次青梅市健康増進計画です。</p> <p>なお、委嘱状につきましては、本来であれば今回の席でお配りさせていただく予定でしたが、委員の皆様にも極力早くお渡しをさせていただきたくったことから、先に資料と一緒に郵送させていただきましたので、御了承いただきたいと思います。</p> <p>それでは、次第に従いまして始めさせていただきますと存じます。</p> <p>はじめに次第の2、あいさつといたしまして、健康福祉部長の橋本より御挨拶申し上げます。</p>
健康福祉部長	<p>(2) あいさつ</p> <p>御紹介いただきました健康福祉部長の橋本でございます。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>本日は大変お忙しいところ、青梅市健康増進計画推進会議に御出席を賜り誠にありがとうございます。また、日頃から市の保健衛生行政に御指導御協力を賜り重ねて御礼を申し上げます。</p> <p>昨日今日、大変良い天気になっておりますけども、また明日から天気が悪く心配だということです。先日の台風21号の影響が少し心配されておりましたが、青梅市はお陰様で避難勧告まではいきませんでした。土砂災害の危険性</p>

	<p>もあるということで、一時的な非難をされる方もいらっしゃいました。市役所と8つの市民センターを解放いたしましたところ、12人の皆様が市の施設で一晩過ごされました。大きな災害に対して改めて気を引き締めなければいけないなと思ったところでございます。</p> <p>さて、この推進会議につきましては、青梅市の健康づくりに関する施策について御検討いただきながら、計画の見直し、また、円滑な推進を図るため、平成23年度に設置をさせていただきました。</p> <p>今年度は委員の皆様のご改選期にあたりまして、本年9月1日から平成31年8月31日までの2年間、新たな任期となりましたので、よろしくお願い申し上げます。</p> <p>また、今年度は平成27年度に策定いたしました現在の第3次健康増進計画の中間年でございます。この計画では、健康寿命の延伸、各種健診の受診率の向上等を重点取組目標としており、来年度も更なる市民の健康増進に努めたいと考えているところでございます。</p> <p>本日の会議では会長・副会長の選任の他、計画にもとづきました各種施策について皆様に御協議いただくこととしております。委員の皆様方には、市民の健康づくりに更なる推進に向けまして、忌憚のない御意見をいただきますれば幸いに存じます。どうぞよろしくお願いいたします。簡単ではございますが、開会にあたっての挨拶とさせていただきます。本日はどうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>(3) 自己紹介 ～委員および事務局自己紹介～</p> <p>(4) 会長・副会長の互選 青梅市健康増進計画推進会議設置要綱第5項の2にて「会長・副会長は、委員が互選する」とあります。会長の互選についてはどのようにしたらよろしいでしょうか。</p> <p>委員 前回会長を務められた大木委員に、今回も是非ともお願いしたい。 (異議なし)</p> <p>事務局 意義がないようですので、大木委員に会長をお願いしたいと存じます。大木会長につきましては、会長席に御移動いただき、一言御挨拶をお願いいたします。</p>
--	--

<p>会長</p>	<p>三鷹にあります杏林大学保健学部看護学科で教育に携わっております、大木幸子と申します。よろしくお願いいたします。私は、三鷹におりますので青梅市のことは知っていないので、この職は大変荷が重いですが、委員の皆様にご教壇をいただきながらこの会議を進めていきたいと思っております。</p> <p>資料を拝見すると、西多摩エリアは都内でも高齢化率が高く、約3人に1人以上が65歳以上ということになっています。昨年度に厚生労働省が「我が事・丸ごと」というキャッチフレーズで、地域共生社会を実現していくことを発表しました。障がいをお持ちで高齢になられた方や、様々な特性を持った高齢者がいるなかで、それぞれの個別に合わせた支援策を丁寧に考えないと、実際の共生社会は実現しないのかなと思っております。青梅市は地域のつながりが強いという印象を持っておりますが、その良さが継承されながら青梅版の「我が事・丸ごと」で、健康で皆様が暮らしていけるということがこの会議の中で検討できれば良いなと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。</p>
<p>事務局</p>	<p>以後の議事進行につきましては、設置要綱第6項にもとづき、大木会長にお願いしたいと存じます。それでは大木会長よろしくお願いいたします。</p>
<p>会長</p>	<p>まずは副会長の互選といたしまして、どのようにしたら良いでしょうか。御発言がある方はお願いいたします。</p>
<p>委員</p>	<p>前回、医師会の江本先生にお願いしておりましたので、今回も医師会の副会長であります、土田先生にお願いしたいと思っておりますがいかがでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p>
<p>会長</p>	<p>意義がないようですので、土田委員に副会長をお願いしたいと思います。それでは、副会長席に移動していただき、一言御挨拶をお願いします。</p>
<p>副会長</p>	<p>副会長を引き受けさせていただきます土田でございます。よろしくお願います。</p>
<p>会長</p>	<p>(5) 議題</p> <p>この会議は公開会議となっておりますが、本日は傍聴者がいないので、このまま議事に入らせていただきます。</p> <p>初めに「(1) 青梅市健康増進計画にもとづく平成28年度取組状況調査の結果について」事務局より説明をお願いいたします。</p>

事務局	～資料2、資料3、資料4について説明～
会長	何か御質問等ありますでしょうか。先生方の御専門の分野もあると思います。その部分でも結構ですので、御意見を賜りたいと思います。
会長	63番の「小・中学校の全面禁煙の徹底」は平成15年から全面禁煙になっているようですが、この計画を立てたのは平成27年に立てているはずですが、毎年内容が変わる予定があるのでしょうか。
事務局	おそらく無いと思います。そのため、次期計画を策定する際は、この項目を削除する等検討します。
会長	削除で良いと思います。併せて、敷地内はもう全面禁煙になっているので、今後学校としてどんなことをやっていくかが重要となります。まだ今の計画は2年間続くので、受動喫煙に関する新しいことを取り組んでいただいた方が良いでしょう。
委員	評価5というのも違和感があります。何も新しい取り組みをしていないし、ずっと同じ取り組みをしているなら評価3ではないでしょうか。
会長	子供たちにとって大事なことなので、担当課と御検討いただけたらと思います。 他に何かありますでしょうか。
委員	今、事務局から説明がありましたが、はっきり言って何を言ってるのか市民としてはわかりません。何を基準に評価しているのかもわかりません。例えば1番のところで「食育推進会議を年2回開催し、食育のさらなる推進について検討する。また、各種栄養事業や出前講座などにおいて食育推進計画ならびに食育の周知に努める。」と書いてあるけど、誰を対象にしているのかわかりません。それから、最後の平成29年度の取組目標のところで、出前講座のことが書いてあるけど、平成28年度と同じことをやっているが、結果が出ていません。出前講座をやっていることは市民として聞いたことがありません。食育はとても大事なことで、個人的に言えば、噛むことを大事にしているはず30回噛むようにしています。自分で健康を維持しています。そういう意味で、市民の健康を守ることが食育だと思います。自分の歯を守ることもやっていて、24本の歯のうち22本が自分の歯です。絶えず自分の歯を守ることを大事に

委員	<p>しています。そのこともここに書いてあるが、その歯を守るためにはどうしたら良いかというのがありません。作って出してるだけでは税金の無駄だと思います。もっと市民にもわかりやすくしてほしいです。かかりつけ歯科医のことも書いてありますが、かかりつけ医はいるけどかかりつけ歯科医はいません。一番大事なことを示して「こういうことをした成果はこうですよ」としていただかないとわかりません。難しいことは考えず、できるだけ細かく市民にわかるようにしていただければと思います。</p> <p>私にはかかりつけ歯科医はいます。私の子供たちにもいます。制度としてかかりつけ歯科医がいるわけではないので、御自分でお探しになることだと思います。</p>
会長	<p>かかりつけ歯科医をお持ちの方とお持ちでない方といるようなので、まだ市民に十分に浸透していないということが現状としてあると思います。そこをもっと周知していくことが重要だと思います。</p>
会長	<p>この計画書の41ページだとバランスガイドについてコラムが載っていて少し啓発の意味合いも持たしているということで、計画書の作りとしては大事なことです。かかりつけ歯科医のことが十分に周知できていないとなれば、それについて、もっと載せていただくということも、次期の計画策定の時に御検討いただければと思います。</p>
委員	<p>やはりこういった啓発物をみなさんにお配りをして周知をして理解を求めていくことが大事だと思います。また、成人歯科検診という、20歳から70歳までの5歳区切りで受けられる検診がありますが、できればかかりつけ歯科医さんに行って、成人歯科検診とは別で歯の状態を診てもらったり、歯石が着いているようであれば取ってもらったりと、検診以外で口全体のことを診てもらわなければならないと思います。かかりつけ歯科医というものがまだ浸透していないことは課題ですが、健康課と歯科医師会で考えつつ進めていきたいと思っています。</p>
委員	<p>ちょっとわからないので教えてほしいのですが、49番のところで、教育相談所心理相談員による相談件数434件とあって評価は5となっておりますが、さっきの説明でもあった78番は4という評価となっております。この4と5の評価の違いは何でしょうか。</p>
会長	<p>評価の基準は資料3のところに書いてあります。これは担当課がこの表を見</p>

事務局	<p>ながら評価を付けているんですね。なので、取組目標のところでは2回計画していたことを2回やったら、評価は4とか5になってしまうことがあると思います。</p> <p>49番ですが、スクールソーシャルワーカーが訪問した回数が、前年度315回だったものが、405回に増加となっているので、その辺りを評価したのではないかと思います。</p>
委員	<p>その辺がもう少し書いてあるとわかりやすいと思います。</p>
会長	<p>スクールソーシャルワーカーの訪問というのは、不登校のお子さんのところに行った訪問件数ということですね。そもそもの不登校の件数が何件あるかにもよりますし、数が増えれば良いという指標でもないですね。不登校のお子さんが少ない方が良いわけですし、たくさん訪問したので成果が上がったということにはなりにくいと思います。</p> <p>むしろ、「こういうことをやってるんだけども計画通りやりました」ということより、「こういうことがまだ上手くできていない」とか、「こういうことが気になってるんだ」という、担当課が考えている課題等を併せて載せた方が、現状が分かりやすいかなと思います。不登校のお子さんが学校復帰することはなかなか難しいという課題をお持ちだと思うので、課題を載せたほうがより効果的だと思います。</p> <p>他に何かありますか。</p>
委員	<p>先ほど青梅市健康増進計画の概要版をいただきありがとうございました。その中で、60歳で自分の歯が24本以上の人は、2013年度で67.4%、2018年度は70%目標がありますよね。そこに青梅市の人口や60歳以上の人口等の指標を加えれば、割合が出て自分がどこに入るのかがわかるようになりますと思います。</p>
委員	<p>統計を取るのは何年かごとなので、ある程度段階的に数値を分けられればと思います。</p>
会長	<p>今度計画自体を評価するために、後で議題に上がる「健康に関するアンケート」を実施するので、後ほどこのことについて御説明いただくことになると思います。</p> <p>他に何かありますか。</p>

委員	<p>全体的には平均点ということになりますので、もっと1とか2があった方が良かったと思います。決して1や2が悪いわけではなくて、それをどう改善していくかというのが会議の目的でもありますので、もっと率直に1とか2をつけられる事業もあったという気がしています。ただ1点だけお尋ねしたいのは、43番のところで、「健康と歴史・文化の路」整備事業計画により、選定された市道の整備を進めます。」ということで、評価が4になっておりますが、健康増進との位置づけを御説明いただけますか。</p>
会長	<p>この取組がこの計画の中に入っている経緯も含めて事務局から御説明をお願いします。</p>
健康福祉部長	<p>市では、健康マップのような物があります。文化財等を是非ゆっくり見ていただきたいということから、道の整備を行ったという意味だと思いますが、単に道路工事ができたから評価4なのかと言われかねません。先ほどから色々な御議論をいただいておりますが、評価というのは非常に難しい部分がございます。市にはたくさんの計画がありますが、本当に数字が何ポイント伸び率があったから4にするということは、ある意味わかりやすいと思いますが、どうしても文言の中の評価ということになりますと、担当課としても極力客観的に判断してくださいと申し上げておりますが、なかなか難しいところがございますので、その辺のところはしっかりわかるように、32年度からは第4次の計画が現実に始まりますので、宿題としてしっかり持ち帰りたいと思います。</p>
会長	<p>こういった良い道がありますよという広報はどこの部署が行うのですか。</p>
健康福祉部長	<p>これを一つの観光資源と見れば観光部門が行う可能性があります。</p>
会長	<p>市民の人に、健康づくりとして活用してもらうことをPRするのはどこの部署ですか。</p>
健康課長	<p>健康づくりの面ということであれば、健康課の担当となります。</p>
会長	<p>こういった整備されたところが健康づくりに活用できるかどうかを見ていただいて、この項目は健康課の方で引き継いでもらって、健康づくりに資するようなPRをしていただくほうが良いと思います。環境整備はとても大事でして、「健康と歴史・文化の路」となっており、健康に関しても含まれているの</p>



委員	<p>で、ここまで歩くと何キロとかの表示が整備事業計画に組み込まれているとしたら、整備を是非とも進めていただけたらと思います。担当課ではないので今お答えできないと思いますが、きっと健康に良い路なんだろうなと思います。中国では、よく道に健康器具が置いてあります。公道の横の歩道に器具が置いてあることが多く、時間が空いてる人がそこでストレッチをすることが多いそうです。そういった構想が事業計画に含まれていたら、取組の中で書いていただけたら良いかもしれません。</p> <p>ここまで歩くと何キロカロリー消費しますとかの看板や表示があると良いと思います。</p>
健康課長	<p>健康マップというものがあまして、健康課が協力して社会教育課が作成した経緯があります。青梅は市域が広いですが、他の狭い自治体ではウォーキングマップというものを作っていることが広まっており、そこではカロリー表示があるものもあります。青梅市の健康マップではそこまでの表記はありませんが、推奨コースというような形では数多くあります。そういった意味では、皆様の意見を反映して作っていくというのも一つの手だと思っております。</p>
会長	<p>ぜひ健康づくりに資する環境整備になるように担当課と話をしていただけたらと思います。</p> <p>続いて「(2) 健康に関するアンケートについて」でございます。事務局の方から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>～追加資料「健康に関するアンケート」について説明～</p>
会長	<p>前回の時にお尋ねがあったかと思いますが、委員も変わってるので、配布の対象等を追加で御説明ください。</p>
事務局	<p>こちらの配布につきましては、市民の方を対象としておりますが、健康課で行っている3歳児健診、母親学級、虫歯予防教室の他、講演会でもお配りをしてアンケートを取っております。以前の会議でも話がありましたが、健康課だけでアンケートを取ると、どうしても偏ってしまうということがあります。スポーツと健康というのは近いものがありますので、スポーツ推進課の事業でも配っていただきます。それでも偏ってしまうので市役所でもアンケートを取るようになっています。</p>

会長	市役所の本庁舎ではどのようにしてアンケートを取っているんですか。
事務局	10月初めに特定健康診査の受診勧奨イベントをしておりましたので、「お時間ありましたら」という感じで実施しておりました。ただ、どうしてもまだ数が足りていないので、今後も本庁舎でアンケートに御協力いただける方には、取っていこうと思っております。
会長	これは目標としては何個くらい取る予定なんですか。
事務局	1,000人を予定しております。
会長	現在実施中ということですが、結果は次回の会議の時に御報告を頂くような感じですかね。
事務局	その通りです。10月の体育の日にスポーツレクリエーションフェスティバルというものがありまして、アンケートの配布をしておきまして、130件回収がありましたので、追加で報告させていただきます。
会長	保健事業に参加されている方、スポーツイベントに参加されている方、あとは市役所にいらっしゃった方に、お声かけして御協力いただいているということですね。どうしてもバイアスがかかってしまうので、結果を読むときに補正等が必要かもしれません。どうしても意識が高い人が回答しているので、どこで回答した人かっていうのはわかりますか。
事務局	それはわかるようにしています。
委員	どこでわかりますか。
事務局	結果の集計を取っているなかで、結果については、どこでアンケートを取ったかも含めて集計しておりますので、その抽出の仕方については今後検討していきます。
会長	そうですね。どこで回答してもらったかを、入力の際に保健センターでとか本庁舎でとか分けて集計して分析をするってということですよ。
事務局	そうです。

委員	<p>10月の体育の日に総合体育館でアンケート配布しているところを見ましたが、どんなところで配布してて、どんなことに活かされるのかが全然わかりませんでした。ただ配布しているだけでは意味がなく、市民に返して市民生活の中で生かしてもらおうことで、健康でいられると思います。</p>
委員	<p>無作為抽出の調査は5年計画の最終年に実施するものですよ。それとは別で、今回実施しているアンケートは、中間年としての参考にするために実施しているんですよ。</p>
事務局	<p>そうです。</p>
会長	<p>この計画自体が5年なので、5年目の評価のためには30年度にやるんですか。</p>
健康課長	<p>そうです。市民意識調査として、無作為抽出によるだいたい2,000人ぐらいを年代別に送らせていただく調査は行うということです。</p>
会長	<p>それは5年に1回しかやらないので、その間の年に郵送料がかからない形で中間評価をしたいということですね。5年間の計画なので、5年に1回じゃない予算が確保できるといいですね。5年だと結構年が変わるので。</p>
委員	<p>ツイッターとかは活用できないんですか。</p>
会長	<p>市で防災情報とかを登録できるんですよ。</p>
健康課長	<p>メール配信サービスというものがあまして、個人が必要としている情報について、その情報が欲しいという方が色々登録し、その分野別に登録件数がまるっきり違っております。だいたいほとんどの皆さんが防災情報とか、通常の一般情報として登録されている方ですので、いわゆる意識レベルが高い方に限定されてしまっているというのも無きにしも非ずとなっております。</p>
会長	<p>ITも考えていって、WEB上でアンケートの回答ができるだとか、お使いになれる世代が増えていってると思います。あと、防災情報に関心があっても健康づくりに関心があるわけではないという層もあると思いますが、そういう集団をうまく活用するっていうのは得かなと思います。では、今回のアンケート</p>

	<p>トの結果は次回の会議で報告していただくんですが、その時には、調査項目自体の検討も大事だと思います。次の5年に1回の調査では郵送料をかけてできませんから、大事にやった方が良くと思いますので、「こういう項目があった方が良く」とか、「こういう聞き方が良いんじゃないか」とかも、少しここで議論させていただけると良いかと思います。他にいかがでしょうか。</p>
副会長	<p>ちょっと確認させていただきたいんですが、無作為のアンケートの結果は一般公開という形ではなく、こういった会議のなかで使っていくということですか。</p>
事務局	<p>中間アンケートについては公開しておりません。</p>
副会長	<p>こういった会議のためだけのアンケートを取って、次回のための参考にするってことですね。</p>
事務局	<p>そうです。率が伸びてる項目と伸びてない項目を把握し精査するための調査です。</p>
委員	<p>1点だけよろしいですか。平成24年度に市民部が出しました市民対象の意識調査の結果があるんですね。この市民部がやっている意識調査と、今回の健康に関するアンケートと共に、スポーツに関する調査の内容は反映されるのでしょうか。それとも別なんですか。</p>
事務局	<p>スポーツに関するアンケートについては、スポーツ推進計画に載っている項目とオリンピックについてがメインになっているので、意識調査と健康に関するアンケートには反映されません。</p>
委員	<p>前にもこの会議で言ったかもしれませんが、オリパラに向けて東京都はスポーツ実施率を高めようという機運があります。青梅は東京都と比べてかなり実施率が低いんですね。この報告というのはかなりバラつきがあるものなので、どのデータで活用して良いかわからないと思います。</p>
事務局	<p>スポーツに関する調査の集計はスポーツ推進課で行いますので、そちらで把握したものが出ます。</p>
委員	<p>さっきの話にもありましたが、今回のアンケートは健康やスポーツに関心が</p>

	<p>ある人で、意識調査の方は青梅市民全体の方が対象ですよ。ただ、事業を実施していく上で対象となる人に対して推進していかなければいけない部分もあると思います。そうでない人たちを掘り起こす事業もやらなくてはならないんですが、その辺を理解して使ってかなくてはいけないと思います。例えば、健康まつりに来た人にアンケート取ると、健康に興味がある人が来るので、良いアンケートが取れてしまうんですが、実際はそうじゃないと思うので、その辺が難しいと思います。</p>
会長	<p>様々な手法が混ざって数が出てきますよね。市役所全体で色んな部署がそれぞれのところで事業評価をされるんですが、その手法がまちまちで、そのあたりは全庁通して協議していただければ市民にとってもそれは重要な情報になると思います。</p> <p>続いて「(3) その他」について事務局から何かありますか。</p>
事務局	<p>特にございませぬ。</p>
会長	<p>(6) その他 その他ということで、事務局の方から次の予定等についてお願いします。</p>
事務局	<p>次回の会議については、平成30年2月8日(木)の開催を予定しております。時間は午後1時30分からで予定をお願いします。</p>
委員	<p>10月の体育の日に青梅総合体育館で催し物がありました。私もそこへ行って体力測定をやってきました。8項目あるうち6項目参加して、最後にやっpegがっかりしたのが、これは「良い」「悪い」という形で分かりにくかった。また、集計の仕方が分かりにくい。ただやって終わりではなく、次に活かしてほしい。もう一つは、障がい者福祉課がやっている「障がい者サポートセンター等を活用して」というとこだけど、ボッチャをやっている人から聞いた話で、なかなか市の理解を得られないということ聞いた。ぜひそういう人の話も聞いてあげてほしい。</p>
会長	<p>ボッチャというのは、高齢の方や障害をお持ちの方ができる運動ということで、今徐々に日本でも紹介が進んでいますが、なかなかまだ増えていなくて、パラリンピックに向けて啓発が進められているので、ぜひ御検討いただければと思います。今日の全体の発言としては、何をやったかではなくて、やってどうなったかというアウトカムのところを見れるように取組をさせていただいて、</p>

健康課長	<p>各課御苦勞されていると思いますが、できるだけ市民にわかるような形で御呈示をいただけると良いと思いました。</p> <p>これで終了にさせていただきます。ありがとうございました。</p> <p>(7) 閉会</p> <p>長時間にわたりまして、大変ありがとうございました。今御指摘いただきましたところにつきましては、それぞれの部署に御指導させていただきたいと思えます。</p> <p>それでは以上をもちまして本日の会議は終了とさせていただきます。本日はお忙しい中、御出席いただきまして大変ありがとうございました。</p> <p style="text-align: center;">終了</p>
------	--